

## 福者マザー・テレサ列聖式

9月4日、パチカンにて福者マザー・テレサ（1910-1997）の列聖式が行われる。神の愛の宣教者の創立者で、貧しい人々、孤独に苦しむ人々のために生涯を捧げた。1979年ノーベル平和賞受賞。日本には3度来日している。2度目の来日の際、1982年4月27日、福岡市民会館で「母親との集い」が行われた。

## 広島教区に新司教

サン・スルピス司祭会 白浜 満 被選司教



パチカンは6月28日、教皇フランシスコが日本カトリック神学院院長のアレキシオ白浜満神父を広島教区の司教に任命したことを発表した。白浜被選司教は1962年、長崎県生まれ。90年に司祭叙階。95年から福岡サン・スルピス大神学院（当時）の養成者や東京カトリック神学院（当時）の講師などを務めた。2012年から日本カトリック神学院の院長。また長年、日本カトリック典礼委員会の委員として奉仕。

司教叙階式は9月19日（月・敬老の日）午後1時半より、広島司教区司教座聖堂（世界平和記念聖堂）で行われる。

## 2016年 平和旬間 8月6日～15日

7月7日、日本カトリック司教協議会会長の高見三明大司教は平和旬間にあたっての談話を発表。「平和を自分達の足元からつくることは皆ができてことですし、またしなければならぬことです」と呼びかける。全文はカトリック新聞7月24日号に掲載。

- 福岡教区でも下記の通り、集いが予定されている。
- ◆ 8月7日（日） 北九州平和の集い  
於：カトリック小倉教会
  - ◆ 8月11日（木・祝） 平和を祈る集い  
於：カテドラル大名町教会
- ※集いの詳細は本紙4面のお知らせを参照。

## 11月23日（水・祝） 教区の日 2016

『いつくしみ深く  
御父のように』

場所：司教座聖堂  
10:15 開始  
14:00 感謝ミサ

## 福岡教区報 記念すべき700号

# すべての人の心を照らす灯として



小さな活字で格調高い文章の創刊号

創刊当時の教区長、深堀仙右衛門司教は「創刊の辞」で次のように述べている。「本紙はたとい芥種の下

うに小さなものでありましようとも、天主の御導きの下、教区司祭、修道者、信者諸子の一致協力によって凡ての人の心を照らす灯、腐敗を防ぐ塩ともならんことを祈ります。現代の光ともならんことを切望するものであります。」

教区、地区、小教区、修道会、各種団体の活動の記録、信仰の分かち合い、カテキズム、情報提供等、教区報の果たす役割は大きい。教区報のアーカイブを手にとると、歴代の編集者たちが時代に応じて様々な工夫を凝らしてきたことも分かる。

## 宣教・司牧のために 大切な道具

「どれくらいの方が読んでくれているだろうか」「この内容でいいのだろうか」と自問自答しながら毎月の福岡教区報は作られて700号を迎えた。

『福岡教区報』700号発行の節目に寄せて  
カトリック福岡教区 トドミニコ宮原良治司教  
1955年2月1日、当時の教区長であった深堀仙右衛門司教様の発意によって、福岡教区の機関誌『カトリック』（現在は『福岡教区報』）が発行されて61年の歳月が経過し、700号の節目を迎えることになりました。深堀司教様のご指導と、その後の歴代の編集長とその協力者のご尽力に心から感謝と敬意を申し上げます。  
今回の熊本震災では、「SNS」という社会情報ネットワーク

## 時の話題

### 平和を祈る集い

昭和2年、芥川龍之介は「僕の将来に対する唯ぼんやりした不安」という遺書を残して自殺しました。この「ぼんやりした不安」は個人的な自殺の理由なのかも知られていませんが、私には何か当時の社会全体に漂っている日本の先行きに對する思いのように感じられてなりません。その後、日本は軍部が台頭することになり戦争への道を直走りました。

いみじくも10年ほど前に大江健三郎氏が「この国は何かぼんやりしたもののよって（誤った方向へ）導かれようとしている」と語りました。私はこのふたつの「ぼんやり」が何か重なって感じられます。そしてその「ぼんやりしたもの」が今はっきりとした具体的な姿となつていくのが沖縄の姿だと思います。歴史を振り返れば沖縄は450年以上に及ぶ琉球王国時代、中国、そしてヤマトとの関係では平和を維持するために絶妙な政治的バランス感覚で対応し、中国、日本、朝鮮そして東南アジアを駆け巡り広域な交易時代を謳歌しました。

しかし、明治初期にはヤマトの力による併合があり、その結果、歴史の流れの中で待ち受けていたものは20万人以上の犠牲者を出した凄惨な沖縄戦でした。戦後の基地を纏わる沖縄の悲しみは皆さんもご存じの通りです。翁長知事はそのような歴史的にも現在においても自由、平等、人権、自己決定権がないがしろにされていた状況を「魂の飢餓感」と言っています。今年の「平和を祈る集い」ではキリストと共に歩む沖縄の姿を知り「魂の飢餓感」を考えたいと思います。

大名町教会 佐田 一兵

## 美野島司牧センターについて審議

### 福岡教区臨時司祭評議会



老朽化のすすむ美野島司牧センター

7月5日（火）午後3時から、美野島司牧センター（センター長＝マルセル師）にて、福岡教区臨時司祭評議会が開催された。美野島司牧センターの老朽化に伴い、センターの存続や、建物への対応をどうするかが問題となつてきた。そこに、今回の平成28年熊本地震が起これ、建物の傷みが一層ひどく進んでいる状況となった。今回の臨時司祭評議会が開催され、教区としての方向性を探った。

その前に、福岡教区全司祭研修会においても、センターの運営委員長である大名町教会

会信徒の飛永薫氏より、現状の説明が行われていた。司祭評議員だけではなく、教区全体で意識をもつて対応していくためである。

会議の中で、建て替え費用、メンテナンスに教区の経済は対応できるのか等問題はあるが、教皇様の意向に従えば、司牧センターは地域にとつての福音の証となっており、また、教会の中心的な活動といえるので他に優先して大切にしていってほしい等の意見が出された。

結論として、活動をこの場所で継続し、建物の建て替えを計画する。ただし、費用などの面で計画を再考する必要がある、次回の評議会でも検討することとなった。

【美野島司牧センター】  
1993年、ペルー人の不法就労問題に対応するために設立された。以来、スペイン語系の滞日外国人司牧、難民問題への対応、ダルクや野宿者支援などの諸活動に広がり、現在に至る。



「こちら警察の〇〇ですが、カトリック教会さんでしょうか？実は、〇〇さんが亡くなつていて、今日発見されたのです。白骨化しております、死後10年以上は経つていいると思われます。独り住まいで、親類とは疎遠だったようです。どうして亡くなったのかも分からないのです。送られていた封書にお宅の名前があったので電話したのですが、〇〇さんを知っていますか？」という一報があつた。こちらの教会に来て2年経つが、〇〇さんと会つたことはない。名前も知らなかつた。早速、信者籍台帳で探してみよう。あつた。26年前に洗礼を受けている。他にいろいろと知つていそうな人はいないか当たつてもうらうが、誰も知らないという返事。しばらくして警察にその旨を電話で伝える。後で思った。「赴任した頃、信者さんと家庭訪問をした。〇〇さん宅も行ったはずだが、留守だと思つてそのままだったかも知れない。いや、行つてないかも知れない。電話で確認もしてはいなかった。本当に申し訳なかった。翌日、元夫から電話がきた。警察と同じ話をした。状況は変わらない。6日後、元夫が美娘夫婦と一緒に遺骨を連れて教会にきた。ミサを捧げ、追悼の祈りをして懇ろに弔つた。▼独居老人については教会も問題にしている。私たちは兄弟姉妹のことを気遣い、交わりを通して兄弟愛を強めなければならない。誰一人として忘れられてはならない、神秘体なのだ。いつか神の前に立つとき、「独りでいたときに、訪ねてあげましたか？」と問われることは必ずである。（S）





## 典礼コラム ②

### 白浜 満 被選司教

(カトリック広島司教区)

今回のコラムの中で、①教会が地上でおこなっている活動が、預言職(宣教)、祭司職(典礼)、牧職(司牧)という、おもに三重の務め」として説明されていること、②また、これら三重の務めの(源泉・頂点)に位置づけられている活動が「典礼」であることを確認していました。教会ではしばしば、三重の務め全体をまとめて、広い意味でキリストの「祭司職」あるいは「使徒職」という表現を用いることもあり

### 神と人間の交わりの場である典礼

ラテン語で Liturgia (リトゥルジア) という用語で表されている典礼には、「公的な奉仕」という意味が込められていると言われています。『カトリック教会のカテキズ

前回のコラムの中で、まず(位階的祭司職/共通祭司職・信徒の使徒職)。その中心に位置づけられるのが「典礼」です。そのために、典礼が三重の務めの中で厳密な意味(狭い意味)で「祭司職」と言われることもあるのです。それでは、この「典礼」とは一体なんでしょうか?

「ム要約」(221)は、次のように教えています。「典礼の中で、わたしたちのために人となり、死んで復活された御子において、御父はわたしたちを祝福で満たし、わたしたちの心に聖霊を注がれます。同時に教会は、礼拝と賛美と感謝をもって御父をたたえ、その御子と聖霊のたまものを願います。」

このように典礼には、第一に、三位一体の神が人間に恵みを注ぐという(神による人間の奉仕) (神による人間の聖化) という側面がありま

「ム要約」(221)は、次のように教えています。「典礼の中で、わたしたちのために人となり、死んで復活された御子において、御父はわたしたちを祝福で満たし、わたしたちの心に聖霊を注がれます。同時に教会は、礼拝と賛美と感謝をもって御父をたたえ、その御子と聖霊のたまものを願います。」

「ム要約」(221)は、次のように教えています。「典礼の中で、わたしたちのために人となり、死んで復活された御子において、御父はわたしたちを祝福で満たし、わたしたちの心に聖霊を注がれます。同時に教会は、礼拝と賛美と感謝をもって御父をたたえ、その御子と聖霊のたまものを願います。」

教区本部会計の、土地建物等の固定資産等の処理を除いた経常収支の2015年(平成27年)決算報告です。教区本部会計は教区としての活動のための会計で、小教区から教会維持費の15%を分担金として、また、神学校後援会

費(一口300円)を送金していた多くのが主な収入です。結果として、単年度で5000万円近くの赤字となっています。10年前と比較して、福岡教区の信者数は減少しており、それに呼応するように、神学校後援会費も小

教区分担金(つまり教会維持費)も減少しています。一方で、支出は増加しています。特に、福岡コレジオが設立されたことによる分担金、また、長崎で小神学生を育成(長崎カトリック神学院)するようになった分の新たな負担が増えています。神学生育成は未

は各小教区の会計は反映されていませんが、やりくりが大変になってきている小教区も増えています。そのような中、恐縮ですが、なお一層、神学校後援会費などへのご協力をいただけますよう、心からお願いいたします。

「ム要約」(221)は、次のように教えています。「典礼の中で、わたしたちのために人となり、死んで復活された御子において、御父はわたしたちを祝福で満たし、わたしたちの心に聖霊を注がれます。同時に教会は、礼拝と賛美と感謝をもって御父をたたえ、その御子と聖霊のたまものを願います。」

「ム要約」(221)は、次のように教えています。「典礼の中で、わたしたちのために人となり、死んで復活された御子において、御父はわたしたちを祝福で満たし、わたしたちの心に聖霊を注がれます。同時に教会は、礼拝と賛美と感謝をもって御父をたたえ、その御子と聖霊のたまものを願います。」

「ム要約」(221)は、次のように教えています。「典礼の中で、わたしたちのために人となり、死んで復活された御子において、御父はわたしたちを祝福で満たし、わたしたちの心に聖霊を注がれます。同時に教会は、礼拝と賛美と感謝をもって御父をたたえ、その御子と聖霊のたまものを願います。」

## 2015年度 会計報告

文責・田中重治神父

## 福岡教区 本部会計 2015年度会計報告

| <収入の部>      |             |                                              |
|-------------|-------------|----------------------------------------------|
| 科目          | H27年度決算     | 教区本部会計とは、小教区から送金された金銭をもとに、教区としての活動をまかなう会計です。 |
| (宗教活動収入)    | 100,786,711 |                                              |
| 【援助金収入】     | 23,719,342  |                                              |
| 神学校後援会費     | 23,719,342  | 一口300円で集めたお金は全額本部会計に送金                       |
| 【寄付金収入】     | 3,387,986   |                                              |
| 一般寄付金収入     | 426,806     | 司教館の駐車場献金など                                  |
| 指定寄付金収入     | 2,919,000   |                                              |
| 司祭寄付金収入     | 42,180      | 教区司祭黙想会の時の司祭からの献金                            |
| 【特別献金】      | 854,262     |                                              |
| 広報活動援助献金    | 685,360     | 教区報の広告、有料購読費など                               |
| 臨時特別献金      | 168,902     |                                              |
| 【指定献金繰入】    | 15,561,843  | 別枠の指定献金の収入合計                                 |
| 【分担金収入】     | 57,263,278  |                                              |
| 小教区分担金収入    | 42,215,993  | 教会維持費とミサ献金の合計の15%を本部へ                        |
| 小教区司祭給与と分担金 | 10,650,000  | 修道会司祭給与と小教区で司祭給与を全額は払えない小教区が払える分として入金        |
| 租税分担金収入     | 3,895,355   |                                              |
| その他分担金収入    | 501,930     | 教区ハンドブック代としての献金                              |
| (資産運用収入)    | 14,538,395  |                                              |
| 受取利息収入      | 6,224,484   | 特定預金などの運用利息の一部を含む                            |
| 雑収入         | 2,192,230   |                                              |
| 内部雑収入       | 5,820,451   | 神学生給与処理戻り分と司教様へ的小教区からのお礼                     |
| 電柱敷地料       | 126,230     |                                              |
| 資産利用料収入     | 175,000     | 土地利用献金や会場料献金など                               |
| (繰入金収入)     | 1,025,000   |                                              |
| 小教区会計繰入金収入  | 1,015,000   | 司祭受取謝礼金等処理のため                                |
| 本部会計繰入金収入   | 10,000      |                                              |
| (経常収入合計)    | 116,350,106 |                                              |

| <指定献金>    |           |                                                                                  |
|-----------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 科目        | H27年度決算   |                                                                                  |
| 児童福祉献金    | 2,701,737 |                                                                                  |
| 四旬節愛の献金   | 3,572,490 |                                                                                  |
| 聖地エルサレム献金 | 747,738   |                                                                                  |
| 広報の日献金    | 1,262,578 | 日本のカトリック教会全体として定められた献金。指定された日の献金が教区本部会計に集められ、全額、ないしは司教総会で決定された割合額をそれぞれ指定された窓口に送金 |
| 聖ベト口使徒座献金 | 1,469,966 |                                                                                  |
| 世界難民移動献金  | 1,574,169 |                                                                                  |
| 世界宣教の日献金  | 1,508,896 |                                                                                  |
| 宣教地司祭育成献金 | 1,396,658 |                                                                                  |
| カテドラル献金   | 737,023   | カテドラル(大名町教会)維持のための特別献金                                                           |
| 臨時指定献金    | 590,588   | 災害支援のための特別献金                                                                     |

| <支出の部>      |             |                                                                  |
|-------------|-------------|------------------------------------------------------------------|
| 科目          | H27年度決算     | 教区本部会計は、本部(司教館)、司祭の家、美野島、大濠会館、門司港集会所、八代殉教地、本郷殉教地、熊本合志の家に関する経費を負担 |
| (宗教活動支出)    | 165,024,356 |                                                                  |
| 【宗教活動費】     | 11,162,490  |                                                                  |
| 祭儀行事費       | 2,174,046   | 聖香油ミサ・司教霊名祝日、叙階式、教区の日など                                          |
| 司祭研修費       | 1,982,511   | 司祭総会、研修会、教区司祭集会、教区司祭黙想会                                          |
| 委員会活動費      | 1,259,853   | 教区の諸部門・諸委員会の活動費                                                  |
| 宣教広報費       | 3,813,481   | 教区報印刷、送料など                                                       |
| 布教活動費       | 80,500      |                                                                  |
| 教育養成費       | 1,169,016   | 愛の十字架会シスター日本語学校代など                                               |
| 図書資料費       | 382,878     | 司教館の新聞代                                                          |
| 会議費         | 112,675     |                                                                  |
| 諸会費         | 17,530      |                                                                  |
| 慶弔費         | 50,000      |                                                                  |
| 寄付金支出       | 120,000     |                                                                  |
| 【その他の宗教活動費】 | 38,957,281  |                                                                  |
| 司祭養成費       | 2,391,479   | 留学司祭、日本語学校の経費など                                                  |
| 大神学院分担金     | 11,250,864  | 日本カトリック神学院の基本分担金と学生数の養成費                                         |
| 福岡コレジオ分担金   | 9,173,750   | 福岡コレジオの基本分担金と学生数の負担金                                             |
| 長崎神学院負担金    | 7,790,862   | 長崎カトリック神学院の学生数分の負担金                                              |
| 大神学生養成費     | 720,081     | 韓国人大神学生の日本語学校費など                                                 |
| コレジオ生養成費    | 3,963,632   | コレジオ生への奨学金など                                                     |
| 小神学生育成費     | 172,422     | 小神学生への小遣いなど                                                      |
| その他神学生養成費   | 181,396     | 召命学校などの経費                                                        |
| 中央協議会納付金支出  | 2,930,000   | カトリック中央協議会へ                                                      |
| 教皇庁分担金      | 382,795     | 教皇庁大使館へ                                                          |
| 【指定献金送金】    | 14,572,985  | 指定献金を規定に従って送金した額                                                 |
| 【教区内納付金支出】  | 6,246,528   |                                                                  |
| 小教区助成金支出    | 1,145,664   | 小さな小教区の工事などの援助                                                   |
| その他分担金支出    | 5,100,864   | 修道会司祭の給与と分を修道会本部へ                                                |
| 【管理運営費】     | 29,498,499  |                                                                  |
| 消耗品・消耗備品費   | 1,393,698   |                                                                  |
| 通信費         | 910,635     |                                                                  |
| 旅費交通費       | 2,214,571   | 委員会の出張旅費なども含む                                                    |
| 自動車諸費       | 1,113,553   |                                                                  |
| 水道光熱費       | 2,489,028   |                                                                  |
| 交際接待費       | 253,654     |                                                                  |
| 修繕費         | 4,190,642   |                                                                  |
| 賃借料         | 2,941,164   | コピー機などのリース料                                                      |
| 報酬委託手数料     | 5,332,478   | 会計事務所、顧問弁護士、社労士など                                                |
| 租税公課        | 6,018,626   | 消費税、法人税を含む                                                       |
| 損害保険料       | 2,599,700   | 火災保険と、教区司祭の医療保険、教区賠償保険                                           |
| 雑費          | 40,750      |                                                                  |
| 【人件費】       | 64,586,573  |                                                                  |
| 司祭給与        | 24,840,000  | 本部関係、コレジオ、小さな小教区司祭、美野島等14名                                       |
| 職員給与        | 32,748,250  | 本部、司祭の家、コレジオ、美野島等16名                                             |
| 法定福利費       | 6,570,692   | 社会保険や労働保険の事業主負担分                                                 |
| 福利厚生費       | 427,631     |                                                                  |
| (繰入金支出)     | 115,000     |                                                                  |
| 本部会計繰入金     | 110,000     |                                                                  |
| 小教区会計繰入金支出  | 5,000       |                                                                  |
| (経常支出合計)    | 165,139,356 |                                                                  |
| (当年度経常収支差額) | -48,789,250 | この金額分赤字です                                                        |

今村・本郷教会は、来年の2月26日に信徒発見から150年の記念日を迎える。現在、両小教区合同の準備委員会が組織され、信仰の遺産を将来に伝えるための企画が進められている。



講師の古巣神父

「ボカリーチ・ローチ」は、ある歴史を背負った土地の召命のことで、イスラエル、エルサレム、ナザレ、ベツレヘム、ローマ、そして浦上、本日は今村も含めたいと思います。歴史的体験から生まれた独自の使命を伝え、今も生き続けている限りにおいて、その町は、その土地は深い豊かさを

三末司教の葬儀・告別式は6月30日、広島カテドラル世界平和記念聖堂で行われた。

## 計報

### 鈴木 陽子 修道女

(マリアの宣教者  
フランシスコ修道会)

1934年生まれ。修道生活54年。7月12日に帰天。享年82歳。

## 【月例黙想会】

期 日：①9月3日(土)17時～4日(日)15時 ②10月22日(土)17時～23日(日)15時  
指導者：染野 治雄 神父(福岡黙想の家主任)  
費用：8,700円(税込・指導料含む)

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

### カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222(9:30～16:30)

Fax 0940-32-3385 Eメール f-mokusou@fmokusou.com

インターネットで検索

福岡黙想の家

検索



PRAYER GROVE  
MUNAKATA

## ミサ用ワイン



ヴィノ デ ミサ  
VINO DE MISA  
スイートタイプ(赤)(白)

ご用命 お問い合わせは  
有限会社 大楠酒店  
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号  
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

## 草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

### 木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

## 司祭人事異動

7月1日付  
【御受難修道会宗像修道院・福岡黙想の家】  
◆中村克徳師Ⅱ教区外へ  
◆染野治雄師Ⅱ宗像修道院院長・福岡黙想の家主任  
◆来住英俊師Ⅱ宗像修道院副院長

## 三末篤實司教 帰天



2011年まで広島教区長を務めたヨゼフ三末篤實名誉司教が6月28日未明、急性心筋梗塞のため、居所だった翠町教会(広島市南区)の司教館で逝去した。享年80歳。三末司教は1936年長崎県生まれ。62年司教叙階。62年からは長崎教区で司牧にあたる。79年からカトリック中央協議会の事務局次長、81年からは同協議会の事務局長を務めた。85年4月に広島教区司教に任命。同年6月に司教叙階された。広島教区では常に世界平和を念頭に働いた。陽気で明るく、機知に富み、誰にでも気さくに声を掛け



福岡コレジオ「コレジオ祭」

家庭的な雰囲気の中で



夕食会の前に語る、山村憲一院長

一堂に会した。今年度は神学生3人でのスタートとなり、それぞれが家族的な雰囲気づくりに努めようと日々を送るなかで開催されたため、より家族的な雰囲気を感じさせる「コレジオ祭」となった。

一日目の16時過ぎに始まった第一部の会議では院長および副院長、5人の司教と6人の教区養成担当者などが神学生の養成に関わる者として、相互がより連携しなければならぬことを確認し、今を生きる18歳や19歳の神学生養成の在り方を模索した。

7月14日(木)から翌日の7月15日(金)の二日間にかけて、福岡コレジオにおいて「コレジオ祭」が開かれた。「コレジオ祭」は院長および副院長、長崎教会管内の5教区(長崎・福岡・大分・鹿児島・那覇)の司教と5教区の養成担当者(司祭)とで福岡コレジオの現状を分かち合う機会を持つこと、さらに在籍している神学生との交流の場を持つことを目的として開かれており、今年で3回目の開催となった。神学生たちの家族、関係者を含めると総勢27人が

働き続ける神のいっくしみ

福岡黙想の家「奉獻生活者のための黙想会」

福岡黙想の家では、個人参加による奉獻生活者(修道者、宣教会員、在俗会員)のための黙想会を企画し開催している。今年は7月8日から17日まで、3つの修道会から4人のシスターの参加により行われた。テーマは、「神のいっくしみ」。旧約、新約、そして使徒書のみ言葉を通して、この世の現実のなかに神のいっくしみがどのような形で現れ、働いているのかを黙想した。

「神はこの世界をお造りになつて、そのまま放っておかれる方ではない。とりわけ、ご自身の似姿として造られた人間を心にかけて、人がその救

ム、歌などが披露された。二日目は参加者各自が宿泊場所から再度福岡コレジオに集まり、6時から朝の祈りを唱え、続いて高見三明大司

佐賀教会学校 天草巡礼キャンプ

宣教450年の信仰の里



熱心な信仰心が息づく崎津教会にて

7月17日から18日にかけて、佐賀教会の教会学校は、今年宣教450年を迎えた天草で巡礼キャンプを行った。崎津教会(主任・渡辺隆義神父)を拠点とした巡礼キャンプに子どもたち12人、リーダーたち11人が参加した。それまで大雨が続いていたが、一転して好天に恵まれた夏の天草は皆を魅了した。崎津教会到着前にイルカウォッチングで感動し、透き通った海で海水浴を楽しみ、到着後

祈りを歌に、被災された方々のために

熊本地震支援 チャリティコンサート

熊本地震支援のチャリティコンサートが、6月25日(土)、大名町教会にて行われた。主催は教区災害支援室内の福島家族支援実行委員会。例年、福島の家族支援「博多にきんしゃい」のために開催されていたコンサートを、今年は熊本と福島において被災された方々のために企画した。3組の演奏に約250人が耳を傾けた。途中、被災地でのボラン



青年会バンド「ひとびと」

鳥栖カトリック幼稚園

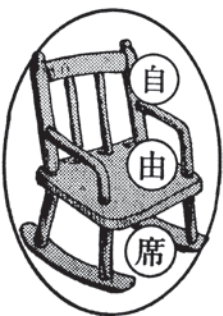
恵みの風が吹いたお泊まり会



夕食のカレーを楽しむ園児たち

鳥栖カトリック幼稚園では7月21日、22日に年長組のお泊まり会が行われた。何日も前から折り数えて待っていた子どもたちは、大きな荷物を持ってはりきって登園してきた。

お泊まり会の目的は、お父さんやお母さんから離れて子ども達の自立を支援すること、寝食を共にすることで友達との関わりを深めること、そして私たちは神様といつもいっしょ、ということを生



「熊本・西原村のボランティア活動にて」

茶山教会 下田和弘

ボランティアセンターから指定された農家に向かう。傾いた屋内から家財道具等を運び始めて1時間経った頃、遠くの方で白いタオルをしきりに振り続けているおばあさんがいた。耳を澄ますと「アリガト」と叫んでいる。時々

◆原稿は4000字以内  
◆投稿先：福岡カトリック司教館 教区報係り宛  
FAX 092-523-2152

メール: catf.kouhou@nitty.com  
※「自由席」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号、所属教会も明記してください。  
※用語その他で編集・添削することもあります。  
※原稿はお返しいたしませんのでご了承ください。



☆教皇フランシスコ 回顧ラウダート・シ ー共に暮らす家を大切に



大気、海洋、河川、土壌の汚染、生物多様性の喪失、森林破壊、温暖化、砂漠化、山積された廃棄物……。人間の活動が他者と全被造物とに与える影響に関する、連帯と正義の観点からの考察。しわ寄せを被る開発途上国と将来世代に対し、担うべき責任とは何かを問う。

中央協議会出版部発行 1400円＋税

☆ゲームで学ぶ子どものせいしよ



ゲームを楽しみながら神のみ言葉を学ぶ子供向けの聖書です。天地創造からイエスの復活にいたるまでの100話以上の読みやすい物語と豊富な挿絵、パズルなどたくさんのゲームが聖書の理解を助けます。

サンパウロ発行 税込み価格3024円

不動産全般/売買・賃貸・管理  
なんでもお問い合わせください  
(株)ジャパン・スマイルか  
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子  
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号  
TEL 092-761-8800  
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション  
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。  
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313  
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業  
・一般住宅(新築・改築工事)  
・鉄骨工事  
・RC工事  
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください  
有限会社 森山工務店  
ヨゼフ 森山新太郎  
福岡市早良区四箇1丁目15番28号  
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い  
セント・ポール FUKUOKA  
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD  
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F  
平日/AM 10時~PM 5時40分  
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)  
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601  
URL: http://www.pauline.or.jp



## 年間目標

いつくしみ深く  
御父のように

カテドラルでのゆるしの秘跡  
日 時：8月13日、9月3日、17日、10月1日、15日  
10時～11時45分  
場 所：カトリック大名町教会小聖堂

## 福岡黙想の家ご案内 8・9月

【8月】  
1日(月)～ 2日(火) 雙葉学園(空室0)  
3日(水)～ 4日(木) カトリック学校教職員研修(空室0)  
7日(日)～16日(火) 純心聖母会(空室0)  
17日(水)～24日(水) ショファイユの幼きイエズス会(空室0)  
【9月】  
3日(土)～ 4日(日) 月例黙想会  
10日(土)～11日(日) 聖マリア在俗会(空室10)  
11日(日)～16日(金) オプレート会(空室0)  
18日(日)～19日(月) 九州アシュラム(空室10)  
24日(土)～25日(日) 雙葉学園(空室0)  
【10月】  
1日(土)～ 7日(金) 聖マリア在俗会(空室0)

\*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 ☎0940・32・3385  
Email: f-mokuso@fmokuso.com

インターネットで検索

福岡黙想の家

検索

## 熊本地震被災者支援室より

熊本地震の支援やボランティア活動の情報を掲載した  
「支援室通信」が7月15日付けで発行され、各小教区、  
修道院に配布されています。どうぞご覧ください。

## 北九州平和の集い

日 程：8月7日(日)  
午前の部：平和祈願ミサ(北九州地域13カトリック教会)  
午後の部：平和の集い(カトリック小倉教会)  
11時半開場、13時集い開始  
講 師：浜口末男司教(大分教区長)  
テーマ：日々の生活の中で、キリストの平和を実現しよう  
主 催：平和の集い実行委員会  
(北九州地区信徒使徒職協議会)

## 北九州地区 聖書講座

日 時：9月11日(日) 14時～16時30分  
場 所：カトリック小倉教会  
参加費：無料  
講 師：牧山美好神父(新田原教会主任)  
テーマ：ルカに語られる、神のいつくしみ  
主 催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会  
問合せ：徳永哲 ☎& FAX 093・592・0316

## 結婚講座(福岡・熊本)

※参加費：カップルで10,000円(カップルでの参加が原則)  
<福岡地区>  
日 時：9月17日～10月15日 毎土曜日18時半～20時半  
場 所：カトリック大名町教会  
問合せ：☎092・741・3687  
<熊本地区>  
日 時：9月3日～10月1日 毎土曜日 19時～21時  
場 所：カトリック手取教会  
問合せ：☎096・352・3030

福岡教区広報室アドレス  
http://fukuoka.catholic.jp  
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

## 9月のこよみ

## 案 内 板

## 会合と催し

■ゴチックは司教日程

## 8月のこよみ

1日(木) 常任司教委員会  
2日(金) 初金ミサ・サーリスの集い  
4日(日) 年間第23主日 笹丘教会堅信式  
5日(月) †H.ハンター(2010年 大江教会)  
6日(火) 司祭評議会・教区本部会議  
†D.ギル(2008年 手取教会)  
7日(水) †フアンシロX.牧山重光(2005年 門司港教会)  
8日(木) 聖マリアの誕生 †K.デバイン(2009年 人吉教会)  
†フアンシロX.山田成章(2013年 茶山教会)  
10日(土) 諸宗教部門シンポジウム  
†J.パーク(2000年 崎津教会)  
11日(日) 年間第24主日 諸宗教部門研修  
12日(月) †A.セトアイン(2003年 泰星学園)  
14日(水) 十字架称賛  
18日(日) 年間第25主日  
19日(月) 白浜満被選司教叙階式(広島)  
21日(水) 聖マタイ使徒福音記者  
23日(金) †J.バイヨ(2004年 光丘教会)  
24日(土) †北〃深堀敏司教(2009年 高松教区長)  
25日(日) 年間第26主日 世界難民移住移動者の日(献金)  
29日(木) 聖ミカエル 聖ガブリエル 聖ラファエル大天使

## 真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：イエスとの出会い その喜びを味わう  
・日 時：9月8日(木) 10時～15時  
・内 容：ベトサダの病人(ヨハネ5・1～18)  
指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)  
問合わせ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター  
・次 回：10月13日(木) マグダラのマリア  
☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186  
玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

1日(月) 聖アルフォンソ(リゴリ)司教教会博士  
2日(火) 熊本支援会議  
3日(水) 教区カトリック学校中堅教職員研修会(～4日)  
4日(木) 聖ヨハネ・マリア・ビアンネ司祭  
5日(金) 初金ミサ・サーリスの集い 広島平和祈願の集い  
†ペトロ平田三郎司教(2007年)  
主の姿容 日本カトリック平和旬間(～15日)  
広島原爆・戦争犠牲者追悼ミサ  
7日(日) 年間第19主日 †J-P.ラベル(2004年 大神学院)  
箱崎教会ミサ(聖ドミニコ会創立800年記念)・堅信式  
8日(月) 聖ドミニコ司祭 小神学生練成会(～9日)  
9日(火) 長崎原爆犠牲者追悼ミサ  
10日(水) 聖ラウレンチオ助祭殉教者  
11日(木) 聖クララおとめ 平和を祈る集い・ミサ  
13日(土) †B.クレアリー(2005年)  
14日(日) 年間第20主日  
15日(月) 聖母の被昇天 福岡和田墓地ミサ  
17日(水) 幼児教育教職員研修参加者同窓会  
18日(木) †ミル堤要吉(2002年 浄水通教会)  
20日(土) 聖ベルナルド修道院長教会博士  
†L.デシャンブ(2001年 八王寺教会)  
†D.グリフィン(2001年 玉名教会)  
†ユティ/三村邦明(2012年 久留米教会)  
21日(日) 年間第21主日  
22日(月) 天の元后聖マリア  
24日(水) 聖バルトロマイ使徒  
25日(木) 防火管理者講習(～26日)  
†フアンシロX.堤敏雄(2011年 飯塚教会)  
佐賀地区幼児教育連盟教職員研修会  
聖モニカ 福岡地区カトリック女性の会モニカ祭  
年間第22主日  
29日(月) 洗礼者聖ヨハネの殉教  
30日(火) †J.ガイヤール(2007年 水巻教会)  
31日(水) 教会行政法制委員会

## 福 岡

和  
田  
墓  
地  
8月8日 納骨堂解放日  
8月13日 10時～15時  
8月14日 10時～15時  
追悼・納骨式ミサ 14時

■聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時～12時半(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かち合い(問合せ先) ☎092・521・2403 蓮尾

■震災のための祈りのリレー(日時) 8月11日(木・祝)ミサ7時から・夕の祈り18時から(場所) 大名町教会(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■聖書に集う会(日時) 8月17日(水) 14時～15時半(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階ホール(講師) 鈴木信一神父(パウロ会)(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■聖ドミニコ信徒会集会(日時) 8月20日(土) 14時～16時(場所) 箱崎教会(内容) ミサ・分かち合い(指導) アントニオ・李神父(ドミニコ会)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■ラスキン黙想と祈りの集い(日時) 8月26日(金) 19時45分  
651・3867 箱崎教会  
■ラズキン黙想と祈りの集い(日時) 8月26日(金) 19時45分

分  
か  
ら  
(場  
所)  
大  
名  
町  
教  
会  
小  
聖  
堂  
(問  
合  
せ  
先)  
☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■夏の黙想会(日時) 9月4日(日) 9時半～16時頃(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(テーマ) 神のあわれみのまなざし(指導) 澤田豊成神父(聖パウロ修道会)(参加費) 1000円(昼食代含)(対象) 未婚のカトリック女性信徒・奉献生活特(在俗会)について関心のある方(申込〆切) 9月3日(問合せ先) ☎090・1746・2057/メール ☎insas@sanpaolo.or.jp 山野井

■祈りの集い・勉強会(日時) 9月10日(土) 14時から(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(指導) 永富久雄神父(聖パウロ修道会)(問合せ先) ☎092・541・3730 松山

■福岡ホスピスの会 第3回がん哲学外来「ぬくみカフェ」(日時) 9月11日(日) 14時～16時(場所) 大名町教会4階会議室(内容) 「がん」を通して人生を語る会。当事者・家族・友人・その他なたでも参加可。20人限定要申込(参加費) 会員無料・一般500円(問合せ先) ☎090・1350 鵜池

■美野島司牧センター(日時) 9月26日(月) 10時半～12時(場所) 福岡女子カールメ会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(指導) 中川博道神父(カールメ会)(問合せ先) ☎095・828・2693 中川

162・6395 柴田  
■虹の会(子どもをなくした親の会)(日時) 9月17日(土) 14時～16時半(場所) 大名町教会3階会議室(参加費) 600円(茶菓子代)(問合せ先) ☎090・1162・6395 柴田

■ザビエル聖堂チャリティー・バザー(日時) 9月19日(月・祝) 10時～15時(場所) 福岡黙想の家・ザビエル聖堂(問合せ先) ☎090・9654・3310 山上

■福岡召命を共に祈る会(日時) 9月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオの祈り、分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口

■聖パウロ協力者黙想会(日時) 9月22日(木・祝) 13時～17時(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(指導) 鈴木信一神父(聖パウロ修道会管区長) ☎092・541・3730 松山

■カルメル在世会集会(日時) 9月26日(月) 10時半から(場所) 福岡女子カールメ会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(指導) 中川博道神父(カールメ会)(問合せ先) ☎095・828・2693 中川

■熊本地区召命を共に祈る会(日時) 9月15日(木)(場所) 健康教会(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

9月号は休刊です。

暑さに負けず、充実した日々をお過ごしください。

## 編集後記

暑さに負けず、充実した日々をお過ごしください。

## 熊 本

■聖霊による刷新熊本祈りの集い(日時) 毎週金曜日10時半～12時(場所) 手取教会信徒会館(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書と典礼の分かち合い(問合せ先) ☎096・384・1693 中川

■熊本地区召命を共に祈る会(日時) 9月15日(木)(場所) 健康教会(問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

## 佐 賀

■佐賀祈りの集い(日時) 8月19日(金・9月9日(金) 10時～12時(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

■佐賀テゼの祈り(日時) 8月13日(土) 20時から(場所) 佐賀教会聖堂

## 北 九 州

■小倉祈りの集い(日時) 8月26日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■北九州召命を共に祈る会(日時) 9月8日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井

## 平和を祈る集い

日 時：8月11日(木・祝) 13時開会  
場 所：カトリック大名町教会 大聖堂  
内 容：◆第1部 13:00～15:00 講演会  
講師：押川壽夫司教(那覇教区)「過去を振り返り未来に向けて」  
◆第2部 15:30～16:30 平和祈願ミサ  
司式：宮原良治司教  
主 催：福岡地区信徒使徒職協議会  
問合せ：090・6775・4268 青木

キリスト教書籍・用品  
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！

http://www.paulus.jp  
パウルスショップ

メディアによる福音宣教のために・・・



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 \*駐車場完備  
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は  
メモリーホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿  
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店

0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会  
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター  
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院  
救命救急センター 地域災害拠点病院  
\*入院基本料(一般病棟7:1)  
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422  
TEL0942-35-3322(代表)  
FAX0942-34-3115  
http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きたい？  
＝募集＝  
医師・看護師・医療技術職